

資料

計画の策定経過

- 策定経過
- 市民意見
- 市民会議
- まちづくりトーク
- パブリックコメント

策定経過

平成15年	7月17日	施政方針「さっぽろ元気ビジョン」公表
	7月25日	市民アンケート実施
	8月20日	市民意見募集開始（平成16年1月31日まで）
	8月28日	有識者アンケート実施
	11月 6日	「札幌新まちづくり計画市民会議」設置
	11月25日	「さっぽろまちづくりトーク」開催
平成16年	4月12日	市民会議から「札幌新まちづくり計画に関する提言」提出
	5月12日	「札幌新まちづくり計画ビジョン編」公表
	8月 4日	「札幌新まちづくり計画重点事業編（案）」パブリックコメント実施（9月2日まで）
	9月22日	「札幌新まちづくり計画重点事業編」公表

市民意見

計画の策定に当たり、アンケートや意見募集などさまざまな手法で市民意向を把握し、計画策定の参考としました。

市民アンケート（1万人対象）

- ① 調査期間：平成15年7月25日～8月15日
- ② 回収数：4,293通（43%）
- ③ 自由記載意見件数：1,546件

有識者アンケート（468人対象）

- ① 調査期間：平成15年8月28日～9月12日
- ② 回収数：238通（51%）
- ③ 自由記載意見件数：323件

市民意見募集

- ① 募集期間：平成15年8月20日～16年1月31日
- ② 意見件数：131件

市民会議

計画の策定に当たり、公募委員10名、有識者14名の計24名で構成する「札幌新まちづくり計画市民会議」を設置しました。全体会議のほか4つの分科会を設けて、延べ22回にわたる議論を行い、平成16年4月に計画に関する提言を市長に提出しました。

また、重点事業編（案）に対しても、議論を行い、意見をいただきました。

まちづくりトーク

計画の策定に当たり、今後の札幌のまちづくりについて、座談会や市民の皆さんとの意見交換を行う「さっぽろまちづくりトーク」を平成15年11月に開催しました。

パブリックコメント

平成16年8月に公表した重点事業編（案）について、市民の皆さんのご意見を募集しました。

パブリックコメント：政策案を市民に広く公表して意見を求め、寄せられた意見を考慮して決定するとともに、意見に対する考え方を公表するしくみ

- ① 募集期間：平成16年8月4日～9月2日
- ② 意見提出者数：40人（団体を含む）
- ③ 意見件数：99件

表紙デザイン

札幌市立高等専門学校
専攻科1年
渡辺拓也さんの作品です



「まちづくり」という言葉から連想するのは、行政と民間の区別なく協力して
住みよいまちを創っていくというモチベーションである。
また、現在のまちに足りないものは、みどりと青い空であるとする。
青い空はきれいな空気の象徴であると同時に、可能性、ボーダーレスをも意味する。
Sapporoの文字を螺旋（らせん）のセグメントで描くことで、
持続、継承を表現した。

札幌新まちづくり計画（平成16～18年度）【概要版】

平成16年（2004年）11月発行

企画・編集

札幌市企画調整局企画部調整課
〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 電話 011-211-2206 FAX 011-218-5112

ホームページ <http://www.city.sapporo.jp/chosei/machi-plan/>

全編版の計画書は、市役所2階市政刊行物コーナーで販売しています（A4判229ページ。500円）。

本書は、古紙率100%の再生紙を使用しています。



さっぽろ市
01-C02-04-664
16-1-48